

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-1	
団体名	いさはや 諫早コスモス音声訳の会		代表者名	ながた かよこ 永田 佳代子	
お問い合わせ	住所	諫早市社会福祉協議会（ボランティアセンター）にお問い合わせください	TEL	同左	
	ホームページ	—	FAX	同上	

### 活動内容

広報「いさはや」・社会福祉協議会だより「かんしゃ」・市議会便りや選挙公報、各種公共の印刷物、また街の様子や身近な話題などを編集した「コスモス便り」を音声化し、製作したテープやCDを諫早市内、市近郊の希望者に毎月郵送しています。

市立諫早図書館蔵書用として小説やエッセイなどの録音図書製作も行っています。

また視覚障害者協会の諸行事にも参加して交流を深めるように努めています。



菜の花忌での詩の朗読



視覚障害の方々との交流

設立年月日	昭和63年1月30日	設立趣旨	音声訳活動を行い視覚障害者の自立の手助けを図ることを目的とする。		
団体PR ★メッセージ★	40代から80代まで楽しく頑張っています。				
活動日	例会毎月10日 班活動各々月3, 4日（平日）	主な活動場所	諫早市社会福祉会館		
会員数	34人	会費	年会費 2,000円	会則	あり

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-2	
団体名	いさはやしゅわ 諫早手話サークル		代表者名	つる 鶴	かわ 川 めぐみ 恵
お問い合わせ	住所	諫早市社会福祉協議会（ボランティアセンター）にお問い合わせください	TEL	同左	
	ホームページ	Facebookで「諫早手話サークル」を検索ください	FAX	同上	

### 活動内容

- 2018年3月20日「諫早市手話言語条例」が成立しました。手話は言語！聞こえない人にとっての大切な言葉です。手話であいさつが通じる町に。諫早のまちに手話を広める運動もしています。
- 「のんご祭り」にも、地域のろう者と一緒に、毎年楽しく参加しています。聞こえなくても、笑顔あふれる表現力に魅せられます。
- ピンクと黄色のバンダナを見かけたら、どうぞ気軽にお声かけください。



- 緊急時災害時、情報が入りにくい聴覚障害者の命を守る活動もしています。
- 諫早市の防災訓練には毎年参加。当事者みづから自分の障害をアピールして、できることに取り組んでいます。
- 行政や地域の方と一緒にまち歩きをして、危険な箇所等をチェックし、防災マップを作る「探検隊」も毎年企画。聞こえる私たちも、防災について考える機会を持つことができます。
- 誰もが安心して暮らせる町に。私たちの取り組みは続きます。



設立年月日	1978年（S53年）4月4日	設立趣旨	昭和43年、長崎国体準備をきっかけに、諫早市福祉課職員4、5名を対象として地域のろうあ者を講師に手話の勉強会がスタート。国体終了後も市役所会議室での勉強会が続き、その熱意がサークル結成へとつながりました。		
団体PR ★メッセージ★	今年はサークル創立40周年。地域のろうあ者と共に、「できる人が できる時に できる事を」を合言葉に、手話でつながる活動をこれからもたくさんの仲間と一緒に広げていきます！				
活動日	第2・4月曜13：00～15：00 第2・3水曜19：30～21：30	主な活動場所	諫早市社会福祉会館		
会員数	78人	会費	年会費 4,800円	会則	あり

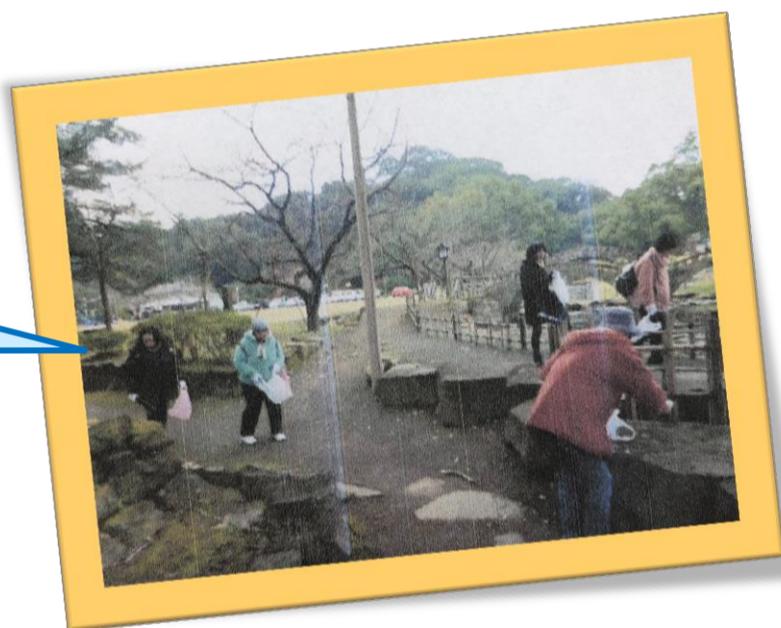
主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-3	
団体名	てんやくともかい 点訳友の会「ムッツゴロ」		代表者名	にしむら 西村 砂知	
お問い合わせ	住所	諫早市社会福祉協議会（ボランティアセンター）にお問い合わせください		TEL	同左
	ホームページ	—		FAX	—
<p>活動内容</p> <p>私たちは目の不自由な方々へ 点字による情報提供を行っています。</p> <p>例えば…          広報いさはや          カレンダー          JR時刻表          料理教室のレシピ          FMいさはや番組表          一般図書          その他、依頼文書など</p>  <p>また、正しい点訳をするために 研修も行なっています。</p> 					
設立年月日	平成3年12月10日		設立趣旨	点訳活動を通して、会員相互の研修と親睦を図るとともに視覚障害者の文字活動の手助けなどを目的とする。	
団体PR ★メッセージ★	点訳は地味ですが、目の不自由な方々の役に立つ、やりがいのある活動です。 日本語の勉強にもなって、一石二鳥!?				
活動日	主として毎月第2・第4土曜日		主な活動場所	諫早市民センター、諫早図書館	
会員数	33人	会費	年会費 1,000円	会則	あり

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-4	
団体名	自主活動ひまわり会		代表者名	やま だ みゆき 山 田 幸	
お問い合わせ	住所	諫早市新道町948番地	TEL	0957-24-5509	
	ホームページ	—	FAX	0957-24-5509	

活動内容



ふれあいと交流のつどい  
フラワーアレンジメント体験で  
できるようにサポートします



年一度の環境整備  
地域のごみひろい



障害者の方と一緒に買い物  
して調理実習をします

設立年月日	昭和51年2月	設立趣旨	障害を持った方が色々な行事や活動に参加できるようにサポートします。 地域の社会参加できるようにサポートします。		
団体PR ★メッセージ★	主に福祉団体（親の会）と一緒に障害者の方が毎月の余暇活動（お花・お茶・調理など）のサポート。また、芸術祭やスポーツ大会、バスハイクなどの社会参加できるようにサポートしています。				
活動日	活動は行事や依頼があった時にサポートしますので日程は決まっています	主な活動場所	公共施設、福祉事業所、屋外など		
会員数	23人	会費	年会費 400円	会則	なし

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-5	
団体名	せいしんほけんふくし 精神保健福祉 ボランティアグループはままつな		代表者名	た ぞえ み すず 田 添 美 鈴	
お問い合わせ	住所	諫早市本野町1433	TEL	0957-25-9395	
	ホームページ	—	FAX	0957-25-9395	

活動内容

精神を病む人への偏見は、歴史的に根深いものがあります。誤解や差別は、病気や障がいに対する知識がないために生じる問題だと考えます。年に一度、一般の方々を対象に福祉講演会を開催し、当事者、家族会、ボランティア、福祉施設関係者の交流を行っています。

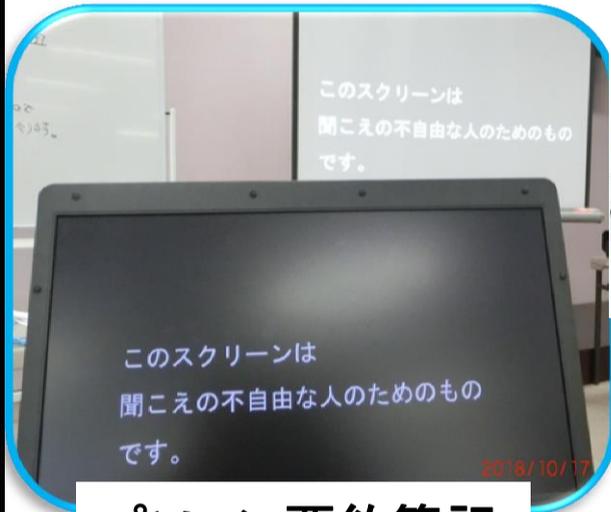


また、会員間の親睦を深めるための研修旅行（昨年は上五島の精神障がい者施設訪問）なども開催しています。生きづらさを抱えているのは障がい者だけではありません。寄り添いあう優しい関係をみんなで作っていきましょう。

設立年月日	平成8年7月	設立趣旨	精神障がい者と地域で共に生きる為に		
団体PR ★メッセージ★	だれもが生きやすい、やさしい地域(諫早市)づくりをめざしています				
活動日	隔月日曜日	主な活動場所	諫早市社会福祉会館(定例会)		
会員数	18人	会費	年会費 2,000円	会則	あり

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-6	
団体名	いさはや要約筆記会 <small>ようやくひっきかい</small>		代表者名	おおぎやま ふみこ 扇山 三子	
お問い合わせ	住所	〒854-0064 諫早市若葉町510-9	TEL	26-4925	
	ホームページ	—	FAX	26-4925	

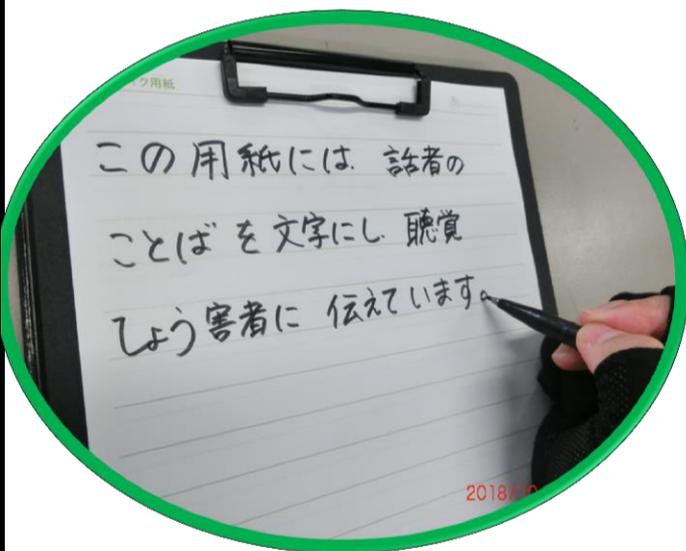
活動内容



パソコン要約筆記



きんしゃい(ヨ)寄席



ノートテイク



機材による全体表出



設立年月日	平成12年4月1日	設立趣旨	手話でコミュニケーションがとりづらい聴覚障害者（難聴者・中途失聴者）の方に、文字でその場の音声情報を伝えて、社会参加のお手伝いをしたい。		
団体PR ★メッセージ★	聴覚障害者のために少しでもお役にたきたいとの気持ちで学習会を重ね頑張っています。また、要約筆記周知のため、年に1度「きんしゃい(ヨ)まるよ寄席」を開催し、コントや寸劇を通して要約筆記を伝えています。また、実際に社会福祉大会、身体障害者福祉大会等各種講演会で活動しています。個人派遣としては病院受診等難聴者に同行しノートテイクしています。				
活動日	毎週水曜日学習会・不定期の活動	主な活動場所	諫早文化会館・諫早市社会福祉会館 諫早病院・その他		
会員数	15人	会費	年会費 2,000円	会則	あり

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-7
団体名	NPO法人 <sup>ほうじん</sup> ほほえみ <sup>いさはや</sup> 諫早		代表者名	うじ <sup>ふく</sup> 氏 福 <sup>きよ</sup> 清 <sup>たけ</sup> 猛
お問い合わせ	住所	〒854-0011 諫早市八天町7-16	TEL	0957 (21) 0103
	ホームページ	—	FAX	0957 (21) 0103

活動内容

## 透析通院送迎支援センター ほほえみ諫早



透析患者さん宅



送迎ボランティア



透析病院

私達は人工透析患者さんの通院送迎を行っている団体です。

透析患者さんは週に3回4時間の人工透析をしなければ命を繋ぐことは出来ません。患者さんやそのご家族の方の負担を少しだけ軽くする為のお手伝いとして送迎活動を行っております。

☆活動例☆  
週3回 8:10 患者さん宅 ⇒ 8:20 透析病院  
週3回 13:50 透析病院 ⇒ 14:05 患者さん宅  
週1回 8:25 患者さん宅 ⇒ 8:35 透析病院



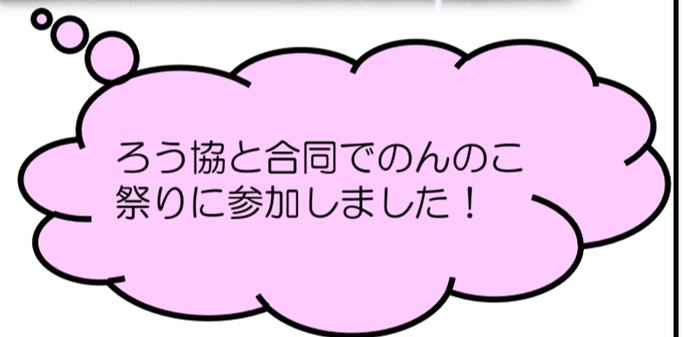
### 送迎ボランティアさん募集

- ※人工透析患者さんの送迎を自家用車でお願いしています。
- ※ボランティア開始前『福祉有償運転者講習会』を2日間受講していただきます。
- ※活動条件など詳しくはお尋ね下さい。

設立年月日	平成14年4月1日	設立趣旨	内部障害者(難病患者、腎臓病患者などをはじめとした身体障害者)対して、通院送迎サービスに係る事業などを行い、身体障害者の社会的入院の解消及び日常生活の質の向上に寄与することを目的とする。		
団体PR ★メッセージ★	あなたの支えと車が命を繋ぐ 通院サポート送迎ボランティア ※30分から1時間程度の時間でできます。ぜひ皆様のご協力をおねがいします。				
活動日	月～土 (送迎時間とボランティアさんの都合が合う時間)	主な活動場所	諫早市及び周辺地域		
会員数	11人	会費	なし	会則	あり

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No. 2-8	
団体名	いいもりしゅわ 飯盛手話サークルみどり会		代表者名	やま さき や え こ 山崎 八重子	
お問い合わせ	住所	諫早市飯盛町中山643-4	TEL	0957-48-0943	
	ホームページ	—	FAX	0957-48-0943	

活動内容



諫早市から表彰を受けました

設立年月日	平成7年4月1日	設立趣旨	聴覚障害者の方々と住みやすい町を作る為に共に協力して行くこと、手話の普及		
団体PR ★メッセージ★	できる人ができる事を、無理なく長く続けようを合言葉に頑張っています！				
活動日	第2,3,4火曜日 午後8時～午後10時	主な活動場所	飯盛ふれあい会館		
会員数	10名	会費	年会費 3,000円	会則	あり

主な活動分野	②保健、医療または福祉の増進（障害）			No.2-9	
団体名	<small>とくていひえいりかつどうほうじん</small> <b>特定非営利活動法人</b> <b>ふれあいネットワーク・ピア</b>		代表者名	<small>つじ</small> <b>辻 浩一郎</b>	
お問い合わせ	住所	長崎県島原市有明町湯江甲267-2	TEL	0957-68-5066	
	ホームページ	—	FAX	0957-68-5088	
<b>活動内容</b> <p>「ふれあいネットワーク・ピア」は障がいがある当事者による団体です。ふれあいネットワーク・ピアは2005年に設立され、現在439名の会員がいます。</p> <p>主な事業として6つの事業があります。</p> <p>①まちづくり等の推進を図るボランティア活動事業として、空き缶拾い等の地域の清掃ボランティアを実施しています。</p> <p>②人材派遣事業は、ピアサポーター（仲間同士の支えあい）の活動です。重い障がいの方のおし相手をしたり、楽しく一緒に食事をしたり、食器洗いを手伝ったりしています。</p> <p>③人権擁護又は相談事業としては、家族や職場の上司、グループホームの職員さんに相談しづらいことも仲間同士なら気軽に聞け、話せます。各地区に男女1名ずつの相談員を決めて相談を受け付けています。</p> <p>④スポーツ・文化推進事業としては、ふれあいネットワーク・主催で運動会や芸術祭を開いています。</p> <p>⑤社会参加促進事業としては、安全安心の社会参加をすすめるために色々な勉強会をしています。例えば、警察署の生活安全課のおまわりさんをお呼びして、地域生活を安心して送るための講習会を実施したりしています。</p> <p>⑥ふれあいネットワーク・ピアの長年の夢であった共同生活援助事業（グループホーム）の運営を2011年11月から開始しました。グループホームで働く職員の採用に関しては障がいのある当事者が採用面接を担っています。</p>					
設立年月日	2005年5月22日		設立趣旨	障がいのある人も障がいのない人も安心して暮らすことのできる社会づくりを目指す。	
団体PR ★メッセージ★	私たちは「障がいのある人も障がいのない人も安心して暮らすことのできる社会づくり」を目指しています。その実現に向けて様々なご支援をお願い致します。				
活動日	月1回程度		主な活動場所	雲仙市 島原市 諫早市 長崎市 佐世保市	
会員数	439人	会費	年会費 3,000~6,000円	会則	あり

主な活動分野	②保健・医療または福祉の増進（障害）			No. 2-10	
団体名	ギヤマノン陽だまり 諫早		代表者名	えむ	
お問い合わせ	住所	諫早市社会福祉協議会（ボランティアセンター）にお問い合わせください	TEL	同左	
	ホームページ	—	FAX	同上	

### 活動内容



毎週土曜日 19:00~20:30  
5~9人でのミーティングを行っています。

ギャンブル依存症当事者の家族、友人の集まりで、悩み・苦しみを分かち合い、回復を目指しています。



#### メンバーの話

夫の立場から——強迫的ギャンブルによって、私たちの結婚はほぼ壊滅状態になりました……それも2度。借金と嘘が積み重なったせいで、その危機が訪れましたが、その後、ギヤマノン・プログラムを見つけたことは恩寵でした。妻の依存症にどう対処するのがベストなのか学び、私は自身の態度、行動、日々の活動を整えることができました。二人の関係を癒すことに双方が取り組むにつれ、私たちの人生は改善しています。

妻の立場から——ギヤマノンは、夫のギャンブル行為がもたらした破壊的で経済的・感情的な問題に直面する勇気を私にくれました。私たちのクレジットカードは限度額まで到達し、401K(米国の確定拠出年金)は日常の支払いに徐々に使い込まれ、国税庁(IRS)が家までやってきました。今、夫はギャンブル依存症からの回復の途上にあり、私たちの経済的な状況を立て直そうと一生懸命努力をしています。ギヤマノン・プログラムという道具は、私たちに与えてくれたのです。私が目を開けて、私たち家族のなかのギャンブルの問題に、落ち着いて現実的に対処するために必要な考え方を。

パートナーの立場から——強迫的ギャンブラーである私のパートナーに出会ってすぐ、私たちは夕湖湖に行き、夕湖湖やレノ市にあるいくつかのカジノでギャンブルをしました。ギャンブルは問題となり、そのあと、同じ年のうちに初めてギヤマノン・ミーティングに参加しました。ミーティングに4回ほど出席した後、ギャンブラーがギャンブルをやめ、もう問題ではなくなったようだったので、ミーティングに出席するのをやめました。一年たたないうちに、私のパートナーは再びギャンブルを始め、状況は私にはどうにもならないものとなりました。それで、再びギヤマノンに出席をし始め、それ以来定期的に出席し続けています。ギヤマノンは、私の人生の重要な一部になっています。ギャンブルが問題になったときに、私は溺れているような気持ちでした。頼るところが他にどこにもなかったので、私はギヤマノンに求めたのですが、知らない人たちの集団を当てにするのは心気が進まず、また不安な気持ちでした。ミーティングの雰囲気には、最初から信頼と正直さがありました。私は一も二もなくグループに受け入れられ、最初のミーティングから自分の心を打ち明けることができました。私は、自分に適切な人たちと適切な場所にいるのだということがわかっていました。

ミーティングに参加するにあたり、予約は必要ありません。どんな宗教、政党、組織、団体にも縛られません。

設立年月日	平成28年5月14日	設立趣旨	ギャンブル依存症当事者の家族、友人が集まり、悩み、苦しみを分かち合い、事故の回復を目指し、仲間とつながれる場所として。		
団体PR ★メッセージ★	ギヤマノンというセルフ・ヘルプ（自助）の団体は、ギャンブル依存症者の配偶者、家族、近しい友人の救命具です。匿名ですから本明や身分を明かす必要はありません。お一人で抱えこまずにぜひ足を運んでみてください。				
活動日	毎週土曜日	主な活動場所	諫早市社会福祉会館		
会員数	10人	会費	なし	会則	あり